カーボンニュートラルガス

脱炭素ニーズに応える 地域への資金還流など多面的貢献

ガス業界は、都市ガスによる一酸化炭素排出をイノベーション等で減殺した「カーボンニュートラル（CN）ガス」の取り組みを進めるべきだ。佐賀ガスは浜松市の森林組合のJクレジットによるCNガスの販売を開始し、北陸ガス越前市は、元素鋼管によるCNガス販売を開始し、多面的な資金還流などを通じ、地域の脱炭素化のライフラインとなる役割を果たしていくことが期待される。

佐賀ガス 地域の脱炭素化と活性化を両立 Jクレジットの地産地消

佐賀ガスは完全に排出されたJクレジットを都市ガスに組み合わせ、CNガスの販売を開始した。Jクレジットの発電燃料などとなるカーボンニュートラル（CN）ガスの販売を開始した。

「佐賀県有馬佐賀フロジェクト」は、森林所有者に直接、あるいは市町村の森林組合を通じて、間伐・間伐材の搬出を行い、間伐・間伐材を高効率な炭化炉で炭化し、炭化物を炭素貯蔵材として、森林の長期間の保管を行う。森林の長期間の保管を通じ、森林の成長を促進し、森林の成長を通じ、森林の成長を促進し、森林の成長を通じ、森林の成長を促進し、森林の成長